

流体分析の新たな拠点を東日本に開設 流体ソリューションセンター〈横浜LAB〉

株式会社タクミナは、流体ソリューションセンター〈横浜LAB〉を横浜ビジネスパーク内に開設し、2025年3月3日（月）より運用開始いたします。



■開設目的

製造プロセスにおける流体の多様化に対応

各種産業の製造プロセスにおいて流体を移送するポンプの役割は大きく、プロセスや成果物の高度化に伴い、扱う流体は多岐に渡る特性を持ちます。そのため、製造現場において、実際に流体を問題なくポンプで送れるかを事前に確認することは非常に重要です。また、当社においても個々の課題に取り組むためにはお客様ごとの取り扱う流体を分析し、最適な仕様に設計することが欠かせません。

株式会社タクミナでは、これまで兵庫県朝来市の流体ソリューションセンターにて、流体の特性分析、送液試験を行っていましたが、東日本のお客様にもより迅速に応えるべく、横浜ビジネスパーク内で新たに開設いたします。

■流体ソリューションセンター〈横浜LAB〉について

送りたい流体を分析して、最適な移送方法を提案

流体の粘度測定や粒子分析の機器を設置し、お客様に持ち込んでいただいた流体の特性を分析。製造工程を環境を踏まえて最適な仕様を提案し、ポンプ実機を用いて送液前後の液質変化を検証の上移送可否を判断し、最適な移送方法を提案します。

また、株式会社タクミナの主力ブランドであるスムーズフローポンプの実演機を設置し、その特性を実際に確認することができます。

■流体ソリューションセンター〈横浜LAB〉施設概要

<所在地>

横浜市保土ヶ谷区神戸町134番地 横浜ビジネスパーク テクニカルセンター1階

<対応内容>

粘度分析、粒度分布分析、液中粒子成分の沈降・分離現象の分析、送液前後の液質変化検証、気泡発生の有無確認、お客様の液と使用条件に最適なソリューションの提案と検証

<実演機>

2液混合デモ、フロー合成デモ、塗工デモ機、高粘度スラリー移送デモ、ポンプトレーニングデモ機

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社タクミナ 総務部 植田
〒541-0047 大阪府中央区淡路町2-2-14 Daiwa北浜ビル10階
Tel 06-6208-3971
Email joint@tacmina.co.jp